



■発行年月日/2019年7月1日 ■発行/独立行政法人国立病院機構千葉医療センター ■発行責任者/院長 斎藤幸雄 ■編集者/副院長 森嶋友一  
〒260-8606 千葉市中央区椿森4-1-2 Tel 043-251-5311 Fax 043-255-1675 <https://chiba.hosp.go.jp>

### 理念

信頼される医療を築く

*Building Trust*

私たちは、地域の方々に親しまれ、信頼される医療を目指します。

### 基本方針

- ・患者さんをはじめ、センターに関わるすべての方々の人権を尊重し、相互信頼で成り立つ安全・安心な医療を目指します。
- ・地域の医療機関に信頼されるエビデンスに基づいた幅広くかつ専門性の高い急性期医療の構築を目指します。
- ・良質かつ最新の医療を提供するために教育・研究・研修・情報発信を推進し自己研鑽に努めます。以上の方針を継続的に実現する病院運営に努めます。

## 祝 杉浦信之先生 退任記念祝賀会



### 気持ちも新たに

院長 斎藤 幸雄

新年度になり3か月が経過しました。本号に新任挨拶をお願いした職員の皆さんも当院に慣れてきたのではと感じる今日

この頃です。人事の異動に伴う変化に加えて新元号のスタート、超大型10連休への対応と病院全体が(私自身も)少し落ち着かない状況ではあったと思います。

昨日杉浦信之先生の退任記念祝賀会が開催されました。改めて杉浦先生の退任が実感されると共に、この日を節目として千葉医療センターが新しく歩み始めなければならないと身が引き締まる思いで祝賀会を終えました。健康に注意しこの夏を飛躍のスタートとしましょう。

### トピックス(目次)

杉浦信之先生退任記念祝賀会	2
着任のご挨拶	3~4
連携医院紹介	4
新臨床研修医紹介	5
診療トピックス	6~7
がん患者サロンだより	7
ANECDOTA -隠れた史実- (57)	8
千葉看護学校だより	9~10
市民健康セミナー/専門外来・検査担当医師表/編集後記	11
外来担当医師表	12

### 主な行事予定

6/29	}	令和2年度関東信越グループ
7/20		採用試験(看護職員)
7/25		第191回市民健康セミナー
9/19		地域医療連携の集い
9/26		第192回市民健康セミナー

## 杉浦信之先生退任記念祝賀会開催

6月30日(日)に三井ガーデンホテル千葉にて、本年3月31日をもって院長の職を辞されました杉浦信之先生の退任記念祝賀会が開催されました。

杉浦信之先生は昭和54年3月に千葉大学医学部を卒業され、千葉大学医学部第一内科医員として治療研究に取り組みました。昭和62年3月に医学博士を授与され、その後国立横浜東病院研究検査科長、千葉大学医学部助手、講師を歴任され、平成15年4月に国立千葉病院内科医長として奉職されました。以来専門分野である消化器内科の治療研究に従事し、日本で開発された肝細胞癌エタノール局所注入療法の確立に貢献される一方、千葉県医療審議会委員、千葉県准看護師試験委員、千葉市地域保健医療協議会委員、千葉市病院運営委員等数々の委員を歴任し、当センターの発展のみならず医療の発展に尽くされました。

平成20年4月に副院長に就任されてからは、国の重要な医療政策である救急医療を推進し地域医療の向上に努め、東日本大震災が発生したときは先頭に立って職員を牽引し診療の継続に全力を注いだほか、後輩の指導・育成にも力を注がれました。

平成29年に院長に就任されてからは、地域医療支援病院の継承、医療従事者の充実、地域災害拠点病院及びDMAT指定医療機関の指定、地域がん診療連携拠点病院の更新、当センターに緩和ケア病棟を開棟するなど地域医療に多大な貢献をされました。

祝賀会は、はじめに杉浦先生がステージに登壇した後、発起人代表として斎藤幸雄院長が挨拶をし、つづいてご来賓の徳久剛史千葉大学学長、入江康文千葉県医師会会長、山本修千葉大学医学部附属病院院長、大島久二国立病院機構理事、横須賀収地域医療機能推進機構船



橋中央病院院長から祝辞をいただき、増田政久名誉院長のご発声により乾杯をしました。

当日は日曜日にも関わらず行政、医師会、千葉大学、近隣病院、地域の開業医の先生方などの関係者のほか、名誉院長、当センターOB、現職職員を含めて約200人の方々が出席され、多大な功績を残された杉浦信之先生ならではの盛大な祝賀会でした。

また祝賀会の最後には、公務の関係で遅れて出席され

た元法務大臣の森英介衆議院議員から祝辞をいただいた後、記念品と花束の贈呈を行い、杉浦先生からご出席された方々への謝辞、千葉医療センターの新体制を紹介して祝賀会はお開きとなりました。

杉浦信之先生には、4月から名誉院長として後進の指導にあたられており、今後も当センターを見守り、時には叱咤激励していただきたく思います。

(管理課)



千葉医療センター新体制の紹介



## 着任挨拶



### 着任のご挨拶

事務部長 船木新悦

4月1日付の人事異動で、愛知県大府市にありす国立長寿医療研究センターから事務部長として着任いたしました船木と申します。国立病院機構病院の勤務は平成18年3月の福島病院以来となります。以降は、厚生労働省、国立病院機構本部、中国四国厚生局、国立がん研究センター、前任地で勤務してきました。

平成18年4月以降、国立病院機構職員の非公務員化、年俸制の導入、働き方改革関連法の成立をはじめとする様々な法令や制度の改正があり、国立病院機構の規程も大きく変わりましたので、日々の業務と関連付けながら順次確認しているところです。

院内宿舎に居住しており、週末に埼玉の留守宅に帰る生活パターンとなりました。1日往復5時間程の通勤を回避したことにより、肉体的負担が軽減され、平日は時間に余裕ができました。

当センターは厳しい経営状況が続いておりますが、経営改善のために様々な取組に着手し始めました。地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、地域災害拠点病院といった役割を担い、地域の方々に親しまれ信頼される医療を提供しながら、経営を改善し黒字化を達成することは容易ではありませんが、千葉医療センター全職員が気持ちを同じくしてそれぞれの立場で行動すれば、達成は不可能ではないと思います。

職場環境の改善と黒字化達成に向けて、はなはだ微力ではありますが、私も精一杯努力していく所存でありますので、よろしくお願い申し上げます。



### 着任のご挨拶

薬剤部長 大塚知信

平成31年4月1日付けで薬剤部長を拝命しました大塚と申します。若いころから憧れていた千葉医療センターへの異動が現実のものとなり、また、その重責に身が震える思いであります。

当院薬剤部は若い薬剤師が多いながらも病棟薬剤業務は勿論のこと、1人当たりの薬剤管理指導算定件数は関信

グループ内で最上位にあり、また以前より臨床研究面でも各種学会等で数多くの発表を行ってまいりました。

一方、4月より主任薬剤師1名が医療安全管理室に配属（専任）となり、今後益々院内の薬が関連する様々な場面で医療安全向上に貢献できるものと思っております。

地元で稽古している剣道場の道場訓は「一生懸命」です。薬剤助手を含め薬剤部総勢27名の仲間と共に、患者さんのため、病院のため、地域のために「一生懸命」努力してまいります。



### ごあいさつ

副看護部長 藤咲美輝

平成31年4月より、配置換えにて参りました副看護部長の藤咲美輝と申します。生まれも育ちも茨城県水戸市、現在は常陸太田市というところに住んでおります。施設異動は水戸医療センター、高崎総合医療センター、霞ヶ浦医療センター今回で4施設目になります。今回縁あって千葉県に居住することになり、穏やかな気候と豊富な海、山の食材を堪能し、沢山の観光地を満喫したいと思います。

さて今年度千葉医療センターは、スローガン「相互理解

と相互支援」を掲げ、急性期病院としての役割遂行に職員一丸となって進んでいこうとしています。着任時、経営等課題も抱えていますが、斎藤院長の強いリーダーシップのもと、職員が団結し前進しようとする意欲を感じ、千葉医療センターの円陣に仲間入りしたことを光栄に思いました。

副看護部長として、患者さんから信頼される看護師の教育、人材育成が私のミッションと職責の重さを感じております。微力ではありますが、患者さんが安心して療養し、職員が生き生きと働く環境を整え、信頼される病院づくりに貢献していく所存であります、よろしくお願い致します。



## 新任のご挨拶

経営企画室長 **渡邊 一人**

4月1日付で、JCHO東京蒲田医療センターより経営企画室長としてまいりました渡邊と申します。NHOでの病院勤務は6年振りで、千葉県施設での勤務は3施設目となります。

当センターは千葉県のNHOの病院では1番規模が大きく、地域がん診療拠点病院、地域医療支援病院、地域

災害拠点病院、DMAT指定医療機関、エイズ拠点病院、臨床研修指定病院の指定を受けているほか、付属看護学校も有しており、患者さん及び地域の医療機関、行政機関等医療業界関係者から期待が大きい病院であると思えます。

また、経営面ではここ数年苦慮している厳しい状況と聞いておりますので、この状況を改善できるよう微力ではございますが、当センターに貢献したいと考えておりますので、関係者皆様方のご指導ご協力の程よろしくお願いいたします。



## 新任のご挨拶

看護学校教育主事 **岡村 眞喜子**

4月1日付で看護学校へ着任いたしました、岡村と申します。前任地は、三次救急を担う東京医療センターにて勤務しておりました。主に教育担当看護師長として、新人看護師の支援を中心に、看護師の能力開発のための教育プログラムの企画や運営などを担ってきまし

た。それ以前は国立病院機構の附属看護学校で教員をしておりましたので、看護学校での勤務は7年ぶりとなります。

当校は伝統と歴史のある学校です。教育理念の「教学相長す」のもと、学生とともに学ぶ姿勢を大切にしながら、自分自身も成長をして参りたいと思います。そして千葉医療センターの臨床の皆さまと連携しながら、これからの医療を担う看護師となれるよう、学生を支援していきたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

## 連携医院紹介

### 稲毛駅前ホームクリニック

千葉市稲毛区小仲台1丁目4-20  
イオン稲毛店1階  
☎ 043-306-2462

院長 **今村 洋**

当院は2018年4月に開院、現在2名の常勤医と数名の非常勤医とで、およそ300名の在宅患者をカバーしております。常日頃、貴院からは多くの患者をご紹介頂き、誠に感謝しております。

在宅医療は自宅や施設といった患者の生活の場に赴いて診療を行うため、自ずからその診療内容には制約があります。必要な画像診断などが行えず歯がゆい思いを経験することも度々です。従って初診に入る前にどれだけ準備を整えておけるかが重要になります。そのために我々が日常心掛けていることがあります。第一は紹介病院での退院カンファレンスに可及的に医師と看護師とで参加させていただくことです。その場で主治医、コメディカルの方々、患者、ご家族と多くの情報を確認、共有し、場合によっては検査などの追加もお願いすること

もあるかと思えます。第二には、初診の前にはできれば患者、ご家族にクリニックに来ていただき、今後の治療方針など、時間をかけて話し合うことです。以上の2点を行うことで、訪問診療開始後、お互いに、こんなはずではなかった、と思う事をいくらかでも避けられると考えております。

当院は現在医師の確保に鋭意努めており、貴院を始めとする急性期病院からの患者の紹介により多く対応させていただきたいと考えております。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



## 新臨床研修医紹介



**秋元 裕人** 協力型プログラム

協力病院型プログラムで1年間研修させていただきます。まだ分からないことも多く、スタッフの皆様方にご迷惑をおかけしてばかりですが、患者様のために今自分ができる事を考えながら日々精進して参りたいと存じますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



**中村 尚人** 協力型プログラム

協力型初期研修医として1年間お世話になります。千葉医療センターでは医師としての基礎知識を多く学んでいます、精一杯精進していきたいです。まだ至らない点が多々あり、多くの医療スタッフの方にご迷惑をおかけしておりますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



**藤田 侑里** 協力型プログラム

協力型病院プログラムで1年間研修させていただきます。まだ不慣れで至らないことが多いですが、日々先生方には大変親身にご指導・アドバイスをいただき感謝しております。より良い臨床医になれるよう、謙虚に初心を忘れず頑張りたいと思っています。ご指導の程、宜しく願い致します。



**横山 由奈** 協力型プログラム

協力病院型プログラムで1年間研修させていただきます。短い期間となりますが、多くの事を学び、次につながるように日々過ごす所存です。至らない点が多く、ご迷惑をおかけする場面が多々あるかと存じますが、何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しく願い致します。



**相川 雄太郎** 基幹型プログラム

基幹型初期研修医として2年間お世話になります。医師としての基礎を学ぶ初期研修医として多くのことを千葉医療センターで学び、同時に微力ながら医師として千葉医療センターに貢献できるように精一杯努力していきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願い致します。



**大谷 啓江** 基幹型プログラム

基幹型プログラムで2年間研修させていただきます。研修を始めて2か月経ちました。まだまだ至らない点が多く指導医の先生方や病院スタッフの皆様

にご迷惑をおかけしております。医療者として成長していかれる様、日々精進して参ります。ご指導のほどよろしくお願い致します。



**田村 啓** 基幹型プログラム

基幹型プログラムで2年間研修させていただきます。まだ至らない点が多く、先生方をはじめ多くのスタッフの方にご迷惑をおかけする日々ですが、優しく丁寧に指導頂き大変感謝しております。1日でも早く病院に貢献できるよう努力して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しく願い致します。



**中島 えり菜** 基幹型プログラム

基幹型プログラムで2年間お世話になります。研修が始まってから2か月、スタッフの方々にご迷惑をおかけしてばかりですが、日々成長を少しでも患者さんのお役に立てるよう精進していきたいと思っております。まだまだ至らない点が多々あると思っておりますが、ご指導ご鞭撻の程宜しく願い致します。



**林 克也** 基幹型プログラム

研修医として勤務し始めてから2か月弱となり、医療スタッフの方々や患者様方にご迷惑をおかけしながら診療にあたる日々であります。自分ができることを少しでも増やしていける様に、新たな発見を貪欲に吸収して参りたいと思っております。2年間の基幹型プログラムとして、ご指導ご鞭撻の程宜しく願い申し上げます。



**森本 美希** 基幹型プログラム

基幹型プログラムで2年間研修させていただきます。初めての事ばかりでスタッフの皆様方へ多くのご迷惑をおかけしておりますが、少しでも力となれるよう日々学び、精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程宜しく願い申し上げます。



**渡壁 慶子** 基幹型プログラム

基幹型プログラムで2年間研修させていただきます。研修が始まり早くも2か月が過ぎました。徐々にではありますが働くことに慣れ、出来ることも増えて参りました。しかし、まだまだスタッフの皆様にご迷惑をおかけしています。精一杯精進して参りたいと思っておりますので今後ともご指導ご鞭撻の程宜しく願い申し上げます。



## 診療トピックス ⑦④

### 大腸癌外来

2019年(令和元年)5月より大腸癌専門外来を開始しました。

我が国の最新がん統計では、がんの中で男女計の死亡数では大腸癌は肺がんに次いで2位であり、罹患数(新たな発生数)では1位となっており、身近にある癌と言えます。

大腸癌の治療法には内視鏡治療、手術、抗癌剤治療、放射線治療など多種多様です。これらの治療法の選択や組み合わせは、診断時の病期(ステージ)によって異なり、一般の方には分かり難いかもしれません。さらに他の疾患同様大腸癌の分野でも医療の内容は日進月歩であり、診断法から手術の方法・技術、抗癌剤治療など日々進化しております。常にその情報や技術の取り入れなどを行っていくには専門的な知識や経験がますます必要となってきました。大腸癌専門外来では大腸癌の診断や治療について大腸肛門病専門医に診療を受けたいという方を対象に診察・治療致します。(※セカンドオピニオンを希望の場合には予約時に予めお申し出下さい。)

#### ■ 当院での大腸癌の治療内容

当科における大腸がんに対する治療方針としては、大腸癌研究会による「大腸癌治療ガイドライン2019年版」に概ね沿ったものとなっております。

すなわち、粘膜内癌・粘膜下層軽度浸潤癌のような早期がんでは検査で使用すると同じような内視鏡を用いた治療(内視鏡的粘膜切除術EMRや内視鏡的粘膜下層剥離術ESD)を行います。

内視鏡では取りきれないような進行癌の場合は手術で取りきれぬなら手術となります。一般的には癌のある部分の腸管切除+その周囲のリンパ節の摘出(郭清)を行っております。肝臓や肺などへの遠隔転移がありそれも切除できるなら、多くの場合は腸の手術の後にそちらも手術を行います。当科での大腸癌手術件数は年間130~150例です。大腸癌の手術は通常の開腹手術と小さなきずの腹腔鏡手術とがあり、当科では患者様の希望に合わせ腹腔鏡手術を積極的に行っております。腹腔鏡下手術は日本内視鏡外科学会の技術認定医を中心に指導のもと年々症例数が増加しており、直腸癌に対しても積極的に施行しております。きずが小さく術後疼痛軽減や早期退院などQOLの向上に寄与しております。

また、内視鏡では切除困難であるが手術で直腸ごと切除する必要のないような直腸腫瘍に対しては、肛門に近い場合には肛門からの(経肛門的)アプローチで腹腔鏡を使用して手術(TMAIS)を行い肛門温存に寄与しております。

大腸腹腔鏡手術については以前この千葉医療センターニュース第63号の診療トピックス63で御案内致しました

のでご参照下さい。

また、リンパ節転移のあったStage III大腸癌およびリンパ節転移がなくてもやや再発の危険性が高いStage II大腸癌に対しては、再発抑制のために手術後に補助化学療法という抗がん剤治療が推奨されております。説明を十分に行い、通常ほぼ半年程経口抗がん剤(内服薬)を中心に行っております。(外来通院で行えます。)

手術で取りきれない場合についても、概ねガイドラインに従い一次治療から五次治療まで様々な抗癌剤・分子標的薬剤も含め使用出来る薬剤を使い切るようにして生存期間の延長に寄与しております。最近では、KRAS、BRAF、MSIなどの個々の癌に関する遺伝子の状態を調べ、さらに癌の発生場所が大腸の左側なのか右側なのかによっても抗癌剤の選択・組み合わせを変えたほうがより良いことがわかってきております。抗癌剤治療も日々進化しており専門的な視点での治療提供の必要性が増しております。

大腸がんの抗がん剤治療は、ほとんどのものが外来通院で行えます。点滴の抗がん剤を行う際は、専門の看護師がおり専用のベットが設置してある通院治療室(外来化学療法室)にて安心・安全に行えます。

#### ■ 合併症予防に対する取り組み

大腸がん手術における合併症の中でも特に問題となるものの一つに吻合部(腸と腸をつなげた部位)の縫合不全(うまく着かないこと)があります。入院期間が伸びてしまい、予後の低下や特に直腸の術後では肛門機能の低下にも関連する可能性があります。通常、10%程度の発生率がいられておりますが当科では4%台となっております。術中、内視鏡による吻合具合のチェックや新しい腹腔鏡システムを用いてICGという薬剤投与による吻合部の腸の血流具合を行い縫合不全の予防に努めております。また、一時的(1~3ヶ月程度)に人工肛門を造ることによって縫合不全を予防することもあります。

#### ■ 再発予防に対する取り組み

肛門に近い直腸がんでは、進行している場合には手術だけでは局所(手術をした周辺部位)再発が防げない可能性があります。こうしたケースでは手術の前に放射線+抗がん剤で治療(術前化学放射線療法)や場合により抗がん剤のみで治療を行ってから手術を行った方が良い場合があります。いずれも手術までのあいだ外来通院での治療が可能です。

また、大腸の部位によらず術後に再発予防のための補助化学療法が恐らく必要になるであろうとすでに手術の前に判断される場合には、手術の前に抗がん剤の治療を先行して行っておく場合もあります(術前化学療法)。

## ■ 肛門温存への取り組み（肛門温存術）

肛門に近い直腸がんの場合、肛門も含めて手術で切除し永久人工肛門とする直腸切断術という手術が基本です。ただし、がんの大きさや場所などにより括約筋間直腸切除術（ISR）という手術を行い肛門が温存出来ることもあります。ISRは肛門を締め付けるために肛門の内側と外側を取り巻く二重の肛門括約筋のうち、内肛門括約筋をがんとともに取り除き、外肛門括約筋を残して肛門の機能を残すという手術法です。手術の難易度も高く、残せる肛門機能の程度や予想し得る局所再発率にも幅があります。特に直腸癌では術前の治療や肛門温存、人工肛門（ストーマ）の適応、術後に起こり得る排便の変化などを事前に十分説明しご相談致します。大腸専門医にご相談下さい。

人工肛門（ストーマ）については専門の認定看護師からの説明も受けられます。

今後も治療成績のみならず、QOLの向上のために肛門温存術の応用、術前化学・放射線療法の導入、鏡視下手術の拡充、外来治療の充実等を進めていくとともに、各種専門学会への積極的参加を通じて常に新たなエビデンスを求めていく姿勢は堅持してまいります。

大腸癌患者は年々増加しており、様々な年齢層、様々な身体的、社会的背景を有した患者様側より求められるニーズも多様化してきております。特に当院ではがんだけでなく、循環器、呼吸器など様々な専門科が整っており、それぞれ協力することによって、そのようなニーズの多様化にも答え、安心して治療を受けて頂けるよう努めております。是非ご相談下さい。（外科 里見大介）

大腸癌外来 毎週 木曜日 12:30 から 15:00

担当：里見大介 日本大腸肛門病学会指導医・専門医  
日本内視鏡外科学会技術認定医（大腸）

## がん患者サロンだより

### 働く人ががんになったとき (3)

#### 社内の制度

治療しながら仕事をするために利用できる社内の福利厚生制度には、休暇制度や勤務内容の変更の他、社内の休憩室・医務室の利用状況などがあります。

休暇制度では、有給休暇・病気休暇・休職などの、利用条件・優先順位・連続利用期間 などを確認。

勤務内容の変更では、時差出勤・短縮勤務・在宅勤務、就業場所・職種の変更などです。これらの利用は、賃金（給料）と連動するものもありますので、特に確認が必要です。また、勤務中に具合が悪くなった時の、休憩室や医務室の使い勝手の確認も必要です。

社内の相談先は、職場の上司や人事労務担当者、産業保健スタッフ（産業医・労働安全衛生担当職員）などが、それぞれの立場で相談に応じてくれます。

まずは情報収集がてら、一般論として話してみるのも方法です。なお、人事労務担当者と相談する時は、職場の上司に同席してもらうと良いでしょう。

相談は、担当医と相談して決めた治療計画(期間・回数・頻度・生活・仕事への影響)をもとにします。

大切なのは、入院・通院治療の状況に応じて随時、継続的に関係者に連絡をとることと、悩みや困りごとを一人で抱え込まないことです。

職場での配慮を期待するときは、周囲の人にもご自身の状況を知ってもらい、「どんな配慮をしてもらいたいか」を具体的に伝えます。治療と仕事を無理せず両立するため、周囲の人々とのコミュニケーションと感謝の気持ちを伝えることが大切です。

参考) がん情報サービス「がんと仕事のQ&A」  
厚生労働省「治療と仕事の両立について」など

### 患者サロンの話題から

#### 治療と仕事

「直属の上司にだけ他言しない様に話をして、出社したら分かってしまった。でも、想像以上に受け入れてくれた」との方。「別の分野に異動させてもらって、慣らしの仕事からした」方や、「休んでた分を取り戻そうと無理をした。悪循環が続いた」との方も。

「有給、休職を使って治療した」方は、「限度を過ぎると、復職するか辞めるか聞かれた」と。

多くの方は、「仕事をしていると（病気を）忘れられる」や、「(前と同じように)必要とされたい」とも。

そして、「がんになって、生活の大半が仕事に偏っていたことが分かった」、「元気になること、安心してもらうことが、お返しをすることかな」との方々も。

がん患者サロンで、同じ想いの方々とお話してみませんか。ご参加をお待ちしております。（宗水）

### がん患者サロン シャント発声交流会開催案内

日時：毎月第4金曜日 13:30～16:00

7月26日(金) 8月23日(金)  
9月27日(金) 10月25日(金)

場所：千葉医療センター内会議室  
(当日、道順案内を掲示します)

対象：主としてがん体験者及び、そのご家族です。  
どちらの医療機関に掛かっておられても参加できます。  
(予約不要、参加費は無料です)

問い合わせ：TEL 043-251-5311(代表)

(企画課医事 高橋)

鹿児島におけるウィリスの生活が失意の裡にはじまったことは間違いない。ウィリスが沈黙をやぶって、旧知のひとびとに私信を送り始めるのも、鹿児島に来てから約六ヶ月が経過したころからである。いちおう鹿児島での生活にも慣れ、手紙を書く気持ちの上での余裕もでてきたのであろうが、ウィリスの失意がどう癒されてゆくのか、医師および医学教師としてのウィリスの働きぶりはどうなのかは、次回以降にゆずるとしてウィリスをめぐる環境を本稿では見てみたい。

第一に、島津久光の支援を得て、漢方医の復権もすすみ、ウィリスの到着の約二ヶ月後（明治3年2月）に廃止されていた漢方医院が再興されているのは、鹿児島藩庁をめぐる複雑な政情の一端をのぞかせている。ウィリスの指導する西洋病院とならんで、漢方医院の復活がただちにおこなわれたのも、藩庁の内外で競り合う勢力の均衡を狙った措置であったかもしれない。鹿児島においての、久光を擁する守旧派の存在を無視し得ない。例えば侍医老山岱淳、その弟子の久木田五介、浅田宗伯の門下生のうちほかに鹿児島県出身者は池田吉左衛門、税所雄二郎、笠茂藤八などがいた。ウィリスの指導する西洋病院とならんで、漢方医院の復活がただちにおこなわれたのも、藩庁の内外で競り合う勢力の均衡を狙った措置であったかもしれない。明治8年2月に日本における初めての医術開業試験の制度がつけられた。試験科目は物理、化学、解剖、病理、生理、内科及び外科、薬理の七科で、西洋医学をおさめた者を優先的に合格させようとする傾向があった。しかし、明治10年ごろには西洋医はまだ少なく、全国で漢方医は二万三千であったのに西洋医は五千二百で、圧倒的に漢方医が多かった。ことに当時封建的思想が強かった鹿児島県では漢方医が絶対多数を占めていた。

第二に、ウィリスの鹿児島滞在を利用して、ウィリスから英語の発音の指導をうけるのが望ましいという意見書（「上書」）が当時帰国中の森金之丞（有礼）から、明治3年5月22日（陽暦6月20日）付けて、藩知事島津忠義に提出されていることである。森の意見書は採用され、藩庁からも正式にウィリスの同意を取りつけて、たんに英語の基礎（発音）を学ぶ学生も、「医学生」と肩をならべ、「医学生音学（発音）伝習の時限、一所に出席、万事医学校規則を守り、勉強致し候様取り計らう可き事」ということになった。ウィリスの指導する鹿児島医学校には、後年英語を学ぶ目的で入学する学生もかなりいたというが、それはこの森の進言あたりに端を発することかもしれない。学生は、鹿児島以外の地方からも英語を学びに来たという。

第三に、概して云うと鹿児島到着後のウィリスは、藩庁重役たちからいわば放っておかれた感がすることである。いま眼前にあるウィリスは、鹿児島に来てから約六ヶ月が経ったころのウィリスであるが、一年が経過しても、依然

このような状態がつづいていたというのは、不思議である。ウィリスが怪訝な思いを禁じえなかったのは、その後島津忠義から何の音沙汰がないことよりも、顔見知りの藩庁の重役たちの多くが、自分に対して「無関心な態度」をとっている事であろう。ウィリスの云う「重役たちの多く」のなかに、西郷隆盛が含まれていたことは、まず間違いない。鹿児島に来て以来、ウィリスが西郷と会った形跡は、まだ見当たらないのである。これまで、萩原延壽「アーネスト・サトウ日記抄—遠い崖8」にみられたウィリスと西郷の関係を示した。

ここで鮫島近二の、ウィリス夫婦と親交のあった三田村スエ子の談を紹介しよう。スエ子は、三田村忠国（一）の弟三田村敏行に嫁し（ともにウィリスの愛弟子）、西南戦争後ハワイ移住開業した夫君に従い、彼の地に居ること三十年、先年帰国して今は中野に閑居して悠々余生を送っている。鮫島は昭和10年11月3日訪問してスエ子の懐旧談を聴くことを得た。梗概は以下のようです。「江夏八重子さん（ウィリス日本妻）の兄さんと私の兄とは同じ撃剣道場へ通った友達で、常に往復していたから兄を通じて八重子さんを知っていた。私が三田村家に嫁いだのは明治8年で既にウィリスさんと八重子さん間にアルベルトさんが生まれていた。ウィリスさんの住宅は滑川の下流の埋立地の海岸近くにあつて病院と医学校とに接していた。私どもの家もウィリスさんの家の近くにあつたので、八重子さんとは大変仲良しになって毎日往復していた。（中略）明治8年ウィリスさんが一時英国に帰られ、翌年鹿児島へ再来された時、八重子さんが早く帰られて嬉しいと云われたら、何故待ち遠しかったと云わないかと叱られた。その時乗馬服を八重子さんにお土産に持って来られたが、八重子さんがそれを着て馬に乗られた処、馬が暴れて落馬して肩を怪我して直ちに病院に担ぎ込まれて手当てを受けられ、大騒動をしたこともあつた。私も鼈甲のブローチ、簪、白粉、リボン、ピン等をお土産に貰った。今はブローチのみ残っている。ウィリスさんは西郷（大西郷の事）さんの処へよく行かれた。その時には三田村兄弟の誰かが随行した（通訳として）。また西郷さんもウィリスさんの宅へ来られた。その時には三田村兄弟の誰かが呼ばれた。三田村兄の官舎の新築祝いに西郷、大山（綱良県令）さんを招待して臨席されたのを記憶している。三田村兄は西郷さんと共に（西南役に）出陣したが、敏行は病院と医学校とを預かって留守して、追々戦争がたけなわとなるに従い出征した。60年の往時を顧みれば茫として夢の様である。以下省略。」（鮫島近二「明治維新と英医ウィリス」『英医ウィリスを語る』）

かくしてウィリスと西郷との交流の跡が判明した。ここでの対話がどんなものであったかは不明だが、後の西南戦争にたいするウィリスの不参加、西郷の思慮などが語られたと推測される。



## 平成31年度 67期生 入学式

### 看護の道へ一步

67期生 池田優花

私たち67期生は、4月4日に入学式を迎えました。当日はこれから共に頑張っていく仲間やご指導いただく先生方との出会いに胸を膨らませていました。一方で、人の命に関わる職業に就こうとしていることへの責任の重さ、看護師になるために必要な知識や技術を完全に自分のものにできるかなどの不安もありました。しかし、新入生代表として挨拶をさせていただき、この不安は自分で払拭していこう、そして1日1日を大切に、日々努力をしていこうと覚悟を決めることができました。

これからの3年間は楽しいことばかりでなく、辛いことも数多くあるかと思います。そんな時は看護師を目指した頃の気持ちや入学したての今の気持ちを思い出し、挫けずに頑張っていこうと思います。そして3年後に知識や技術はもちろんのこと、患者さんをすぐそばで支えられる「人の心の痛みがわかる看護師」になれるよう看護学生としての毎日を過ごしていこうと思います。



新入生代表 入学生宣誓



第67期生 入学式

## 看護の日

66期生 2年生 古川友葵

学生自治会では看護の日の活動として、社会奉仕活動とペットボトルキャップの回収活動を行いました。看護の日は、ナイチンゲールの生誕日である5月12日に制定され、誰もが看護の心・ケアの心・助け合いの心を育むきっかけとなることを目的としています。

社会奉仕活動では、地域の皆さまへ感謝の気持ちを表すために、1、2年生が学校周辺の通学路を中心とした清掃活動(草取り、ごみの回収など)及び、病院事務職員と合同で草刈りを中心とした環境整備を行いました。地域の皆様に挨拶をする機会となり、声をかけていただくことで交流を図ることができました。また、3年生は実習でお世話になっている病棟・外来の車いすやストレッチャー、点滴台などの整備・点検等を行いました。患者さんやご家族、病院職員から「お疲れ様」

「頑張って」と言葉をかけていただき、とても励まされました。ありがとうございました。

ペットボトルキャップの回収では1万個を集めることを目標に活動しました。ペットボトルキャップを集めることで、世界の子供たちにポリオワクチンを送ることができることを知ってもらい、病院の職員をはじめ多くの人の協力をいただくことができました。

看護の日の皆様との交流や社会に貢献する活動を通して、看護について改めて考える良い機会となり、看護学生の自覚を強くすることができました。今後も日頃お世話になっている方々に感謝をし、日々の学生生活を大切に過ごしていきます。さらに地域との関わりを深めたいように活動していきたいと思います。



通学路のごみ拾い・草むしり



外来車いすの清掃・点検

## 学校説明会

教員 大澤 照代

本校の令和2年度学生募集に向けた学校説明会を5月25日(土)に開催しました。当日は56名の参加がありました。今年度の学校説明会は、5月～11月までの期間に6回の開催を予定しています。

学校の概要説明では、学校のカリキュラムと国立病院機構が担う医療の特徴として、「命を守る最前線での看護」と「1人ひとりの命を輝かせる看護」の紹介をしました。病院見学では、主な実習先である千葉医療センターが、地域の災害拠点病院であることから救急病棟と救急外来処置室の見学を行いました。模擬授業では、災害看護を学ぶために必要なこととして、災害時の医療機関への影響や災害サイクルについて説明し、防災グッズの紹介と作成体験を実施しました。

参加者から、「普段は入れない病院の救急医療の最前線を見学できると



学生と参加者で災害時の担架を作成

も緊張感がありました。ますます看護師になりたいと思いました。」や「災害に必要なことを学べて意識が高まりました。」と感想がありました。

今後も、千葉医療センターに協力をいただきながら参加した方が当校の魅力を感じられるような学校説明会を開催していきたいと思います。



熱心に説明を聞く参加者

### 学校説明会 開催スケジュール

7月20日(土) 10:00～12:00  
8月5日(月) 10:00～12:00  
8月23日(金) 10:00～12:00  
11月16日(土) 10:00～12:00

## 千葉県下看護学生体育大会

千葉県下看護学生体育大会実行委員

青柳李花・鈴木彩香

平成31年4月19日、千葉県総合スポーツセンター体育館において千葉県下看護学生体育大会が開催されました。

この体育大会は今年で60回目となり、大変歴史のある大会です。しかし毎年参加校が減少し、当校と旭中央病院附属看護専門学校の2校での開催は今年で3年目となりました。

昨年から両校の臨地実習の時期を外した4月の開催に変わりました。このため、今大会も1・2・3学年の学生約400名が参加することができました。体育大会開催に向けてご協力頂いた関係者の皆様や両校の学生の協力のもと無事に体育大会を終えられたことを嬉しく思います。

今年の体育大会のテーマは『平成最後の体育祭～刮目せよ！本気で戦う私たちに!!』でした。

刮目という言葉には「目をこすってよく見る」、「注意してみる」という意味があります。両校の学生がスポーツを通して、全力で戦うこと



ができました。また、準備から当日まで両校の実行委員が連絡をとりあいながら準備を進めていくことは大変でしたが、大会を通じて両校が協力を図り、さらに親睦を深め合うことができました。その姿を後輩達に、引継いでいきたいと思います。

来年度も同じ看護の道を目指すもの同士、両校で親睦を深めながら皆が楽しめる行事を開催できるよう精一杯頑張っていきたいと思います。

### 千葉県下看護学生体育大会 優勝チーム

バスケットボール 女子：千葉医療センター附属千葉看護学校A  
男子：旭中央病院附属看護専門学校  
バレーボール 女子：千葉医療センター附属千葉看護学校B  
男子：旭中央病院附属看護専門学校  
ドッジボール 女子：千葉医療センター附属千葉看護学校B





## 市民健康セミナーの開催

当院では千葉市民の皆様へ健全な生活を営んで頂くために、少しでもそのお手伝いができればと考え、8月を除く毎月「市民健康セミナー」を当院地域医療研修センターで開催しております。

### 4月～6月に行われたセミナー

- 4月25日(木)  
「認知症について」  
講師：看護部 山崎真理絵
- 5月23日(木)  
「ニュースで話題になった血液疾患」  
講師：総合内科医長 上原多恵子
- 6月27日(木)  
「乳がんの治療について」  
講師：乳腺外科医長 鈴木正人

## 今後の予定

第4木曜日 午後2時から4時  
会場：当院地域医療研修センター

7月25日(木)  
「腰痛について」

講師：整形外科 林 浩一

9月26日(木)  
「緩和ケアご存知ですか  
～痛みを取り除く薬のこと～」

講師：薬剤部 鈴木博晃

10月24日(木)  
「冬季感染症に備えて  
～インフルエンザと感染胃腸炎の対策～」

講師：看護部 三沢美知代

★8月は、市民健康セミナーはお休みします。

セミナーに10回参加された方には記念品をさしあげます。

(お問い合わせ先 管理課)

## 専門外来担当医師表

診療科	月	火	水	木	金
和漢診療科			永井千草 8:30～13:00 完全予約		
肝胆脾外来・消化器内視鏡外来(内科)	[交替医] 14:00～15:00 紹介制・予約制	[交替医] 14:00～15:00 紹介制・予約制	[交替医] 14:00～15:00 紹介制・予約制	[交替医] 14:00～15:00 紹介制・予約制	[交替医] 14:00～15:00 紹介制・予約制
不整脈外来(循環器内科)			中野正博(第2・4水曜日) 14:00～16:30 完全予約制		
腎内科(内科)		今澤俊之 (第1・第3火曜日)13:00～16:00	上田志朗 (第2・4水曜日)8:30～11:00		
外科・消化器外科(外科)		[交替医] 13:00～15:00 紹介制・予約制			[交替医] 13:00～15:00 紹介制・予約制
大腸癌外来(外科)				里見大介 (初診・再診)12:30～15:00	
胆石外来(外科)			榊原舞 (初診・再診)13:00～15:00 (再診のみ)15:00～16:00		
股・膝関節外来(外科)			阿部 功(股関節) 14:00～15:30 紹介制・完全予約制	白井周史(膝関節) 13:30～15:00 紹介制・完全予約制	
ヘルニア専門外来(外科)				山本海介 13:00～15:00	
緩和ケア外来(外科)		豊田康義 手渡(認定看護師) 13:30～15:30 予約制	豊田康義 手渡(認定看護師) 9:30～11:00 予約制		
ストーマ外来(外科)					谷(認定看護師) 9:00～12:00 予約制
禁煙外来(外科)			守正浩<第1・2・3・5水曜日> 13:00～ 予約制	守正浩 13:00～ 予約制	
肛門外来(外科)	守正浩 14:00～16:00 予約制		守正浩<第1・2・3・5水曜日> 14:00～16:00 予約制	守正浩 14:00～16:00 予約制	
助産師外来(産婦人科)		<予約制>午後		<予約制>午前・午後	
母乳外来(産婦人科)	<予約制>午後2枠		<予約制>午後2枠		<予約制>午後2枠
性カウンセリング(産婦人科)				大川玲子 8:30～17:00 予約制	

## 検査担当医師表

診療科	月	火	水	木	金
胃内視鏡検査 (午前)	金田/西村(光) 里見大介	田村 玲	齊藤(正)/芳賀 里見/土岐	阿部(朝)/宮村 福富 聡	伊藤 健治
大腸ファイバー(午後)	内科交替医	外科交替医	外科交替医	外科交替医	内科交替医
超音波	腹部	芳賀祐規	阿部朝美	田村/西村(光)	伊藤 健治 山田善重 <第2・4木曜日>午前
	心臓				高見 徹

## 編集後記

先月末に前院長の退任記念祝賀会があり司会を務めました。思い返せば2年前の7月に前々院長の退任記念祝賀会でも司会を務めていて、2代続けて司会をしました。あらかじめ作成したシナリオどおりに読んで進行していけばいいのですが、200人くらいの人前で話すのはやはりプレッシャーもあり、また最近の大きな気温変化にうまく対応できず当日はのどが痛くて聞き苦しい司会だったかもしれません。もしかするとこの冬に別の祝賀会で3回目の司会があるかもしれないので、その時は万全の体調で臨みたいと思います。

(M.S)

## 【編集委員名簿】

(編集長 森嶋友一)  
(副編集長 船木新悦)  
(重田みどり)(齋藤雅男)  
(神長雅浩)(久保慶宜)  
(藤咲美輝)(大橋義弘)  
(佐藤厚子)

令和元年7月1日から

外来診療担当医師表

原則として、  
受付時間は平日の8:30~11:30

診療科		月	火	水	木	金	
内科	新患	[交替医]	[交替医]	[交替医]	金田 暁	齊藤正明	
		齊藤正明	齊藤正明	[交替医]	田村 玲	岡澤哲也	
	再診	呼吸器内科 <small>新患は紹介制</small>	丸岡美貴	西村大樹	江渡秀紀	丸岡美貴	江渡秀紀
		消化器内科 <small>(消化管、肝、胆、膵)</small>	安田直史	高木賢人	野口直子	西村大樹	安田直史
		血液内科	伊藤健治	金田 暁	伊藤健治	篠崎勇介	阿部朝美
糖尿病代謝内科 <small>新患は紹介制</small>	田村 玲	宮村達雄	阿部朝美	西村光司	[交替医]		
脳神経内科 <small>(旧:神経内科) 新患は紹介制・予約制</small>	杉浦信之	芳賀祐規					
精神・神経科 <small>新患は予約制(月・木・金)</small>	島田典生	石塚伸子	島田典生	後藤茂正	上原多恵子		
循環器内科 <small>月曜日は予約制 受付は10時まで</small>	織田史子	古本英晴		岡澤哲也	島田典生		
小児科	海宝美和子 <small>新患は予約制(月・木・金)</small>	岡田祐輝 <small>受付10時まで</small>	海宝美和子 岡田祐輝	清原雅生	大原恵美	楠戸恵介	
外科・消化器外科	高見 徹 <small>予約制</small>	久保 健一郎	梶山貴嗣	高見 徹	古本英晴	中里 毅	
形成外科	住田有弘			青木薫子			
乳腺外科 <small>紹介制・予約制</small>	重田みどり	鈴木裕子	重田みどり	重田みどり		渡邊博子	
整形外科 <small>火・金の受付は10時まで</small>	森嶋友一	利光靖子	豊田康義 <small>(緩和ケア)</small>	里見大介		[交替医]	
形成外科	福富 聡	[交替医]	土岐朋子	野村 悟			
整形外科	榊原 舞		山本海介	小倉皓一郎			
形成外科	守 正浩		石毛孔明				
形成外科	鈴木正人	鈴木正人	手術日	鈴木正人	鈴木正人	鈴木正人	
形成外科	中野茂治	中野茂治		中野茂治	中野茂治	中野茂治	
形成外科		粕谷雅晴					
整形外科	大河昭彦	[交替医]	大河昭彦	村上宏宇		[交替医]	
整形外科	阿部 功		阿部 功	白井周史			
整形外科	村上宏宇	手術日	林 浩一	林 浩一		手術日	
整形外科	白井周史		菱谷崇寿	菱谷崇寿			
形成外科	手術日	鈴木文子	手術日	鈴木文子		鈴木文子	
形成外科		富永真以		富永真以		富永真以	
脳神経外科 <small>新患は紹介制・予約制(月のみ) 再診は火曜日・金曜日(予約制)</small>		丹野裕和		手術日		尾崎裕昭	
呼吸器外科	斎藤幸雄	手術日	斎藤幸雄	千代雅子		千代雅子	
呼吸器外科	手術日			伊藤貴正		手術日	
心臓血管外科	手術日	鬼頭浩之 <small>&lt;予約制&gt;</small>	平野雅生	手術日		[交替医]	
皮膚科 <small>受付は10時まで</small>	秋田 文	秋田 文	大久保倫代	角田寿之 <small>&lt;予約制&gt;</small>		大久保倫代	
皮膚科	橋本啓代	橋本啓代	秋田 文			橋本啓代	
皮膚科			橋本啓代				
泌尿器科 <small>新患は紹介制(月・火・木・金) 金曜の受付は10時まで</small>	一色真造	櫻山由利		櫻山由利		[交替医]	
泌尿器科	櫻山由利	一色真造		川名庸子			
泌尿器科	川名庸子	加藤洋人	手術日	加藤洋人		手術日	
泌尿器科	宮内武弥						
泌尿器科	加藤洋人						
産婦人科 <small>婦人科新患受付は月・水・金(紹介制) 産科新患受付は月・水・金</small>	黒田香織	<予約制>	岡嶋祐子	<予約制>		岡嶋祐子	
産婦人科	田淵彩里		片山恵里			木嶋由理子	
産婦人科	鉄林諭慧 <small>(産)</small>	黒田香織 <small>(産)</small>	木嶋/田淵 <small>(産)</small>			片山恵里 <small>(産)</small>	
眼科 <small>新患は紹介制 再診は予約制 受付は10時まで</small>	新井みゆき	新井みゆき	新井みゆき	手術日 外来注射日		岡田恭子	
眼科	岡田恭子	岡田恭子	岡田恭子			櫻井まどか	
眼科	櫻井まどか	櫻井まどか	櫻井まどか			山岸 梓	
眼科	山岸 梓	山岸 梓	山岸 梓			安藤貴章	
眼科	手術日(午後)	手術日(午後)	手術日(午後)				
頭頸部外科・耳鼻咽喉科 <small>新患は紹介制 再診は予約制 火・水の受付は10時まで</small>	渋谷 真理子	渋谷 真理子	[交替医]	手術日		鈴木 誉	
頭頸部外科・耳鼻咽喉科	坂本夏海	鈴木 誉	* <small>新患のみ</small>			坂本夏海	
頭頸部外科・耳鼻咽喉科	新見理恵		手術日			新見理恵	
放射線科 治療	酒井光弘 <small>&lt;予約制&gt;</small>		酒井光弘 <small>&lt;予約制&gt;</small>			酒井光弘 <small>&lt;予約制&gt;</small>	
歯科口腔外科 <small>新患は紹介制 再診は予約制</small>	中津留 誠	中津留 誠	中津留 誠 <small>第1・第3年後休診</small>	嶋田 健		中津留 誠	
歯科口腔外科	嶋田 健	嶋田 健	嶋田 健	高原利和		嶋田 健	
歯科口腔外科	高原利和	高原利和	高原利和			高原利和	
病理診断科	<完全予約制(月~金)>						

※専門外来・検査担当表は11ページに掲載しています。